

衛研第1-32号
平成27年11月5日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 27 年 第 44 週（平成 27 年 10 月 26 日～平成 27 年 11 月 1 日）

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）、三類感染症の届出はなかった。四類感染症は、レジオネラ症 1 人の届出があった。五類感染症は、ウイルス性肝炎 1 人、急性脳炎 1 人、後天性免疫不全症候群 2 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、RSウイルス感染症(1.35 1.23)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まり多い状況が続いている。保健所別では、本庄(0.75 5.00)保健所管内で大きく増加し、幸手(3.11)、春日部(2.33)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳以下で全体の68.7%を占めている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.68 2.66)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まり、前年同時期(43～45週平均2.14)よりやや多い。保健所別では、川越市(6.13)、熊谷(6.11)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、4歳～8歳で全体の62.9%を占めている。流行性耳下腺炎(1.04 0.70)の定点当たり報告数は、前週と比較し減少したが、前年までの同時期よりやや多い状況にある。保健所別では、春日部(2.17)、幸手(2.11)保健所管内で多い状況が続いている。感染性胃腸炎(4.19 4.30)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加した。保健所別では、川口(7.00)、熊谷(6.44)、さいたま市(6.37)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 27 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、マイコプラズマ肺炎 6 人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	レジオネラ症	1人（病型 肺炎型）
五類感染症	ウイルス性肝炎	1人（病型 その他）
	急性脳炎	1人（病原体 不明）
	後天性免疫不全症候群	2人（病型 無症状病原体保有者 2人）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

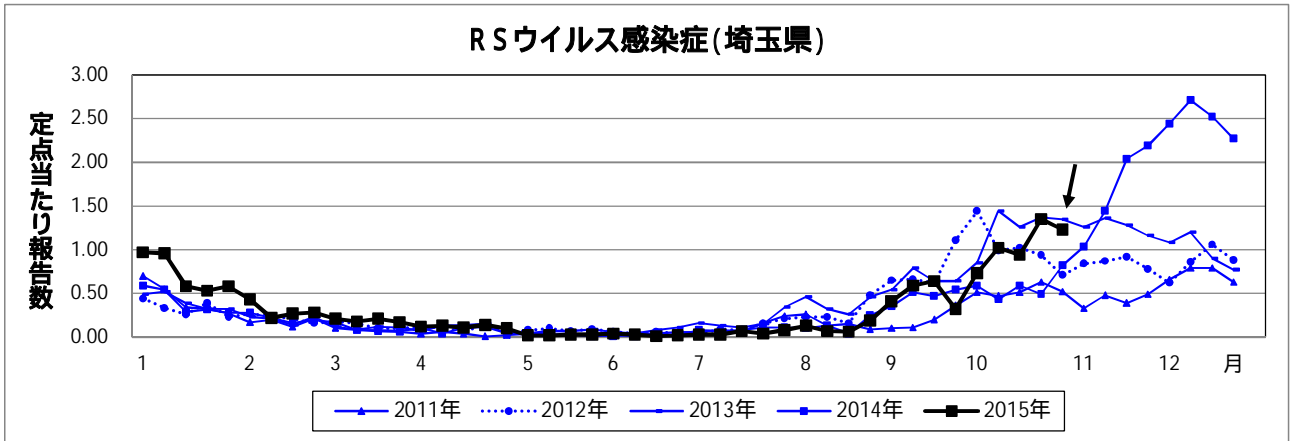
e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

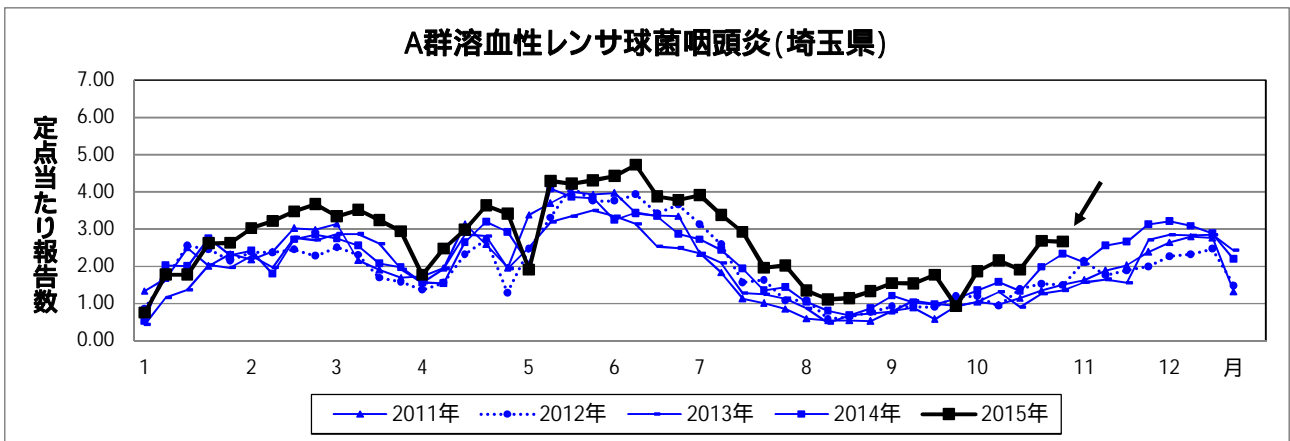
RSウイルス感染症

県内全保健所から報告があった。保健所別では、本庄(5.00)、幸手(3.11)、春日部(2.33)保健所管内からの報告が多い。



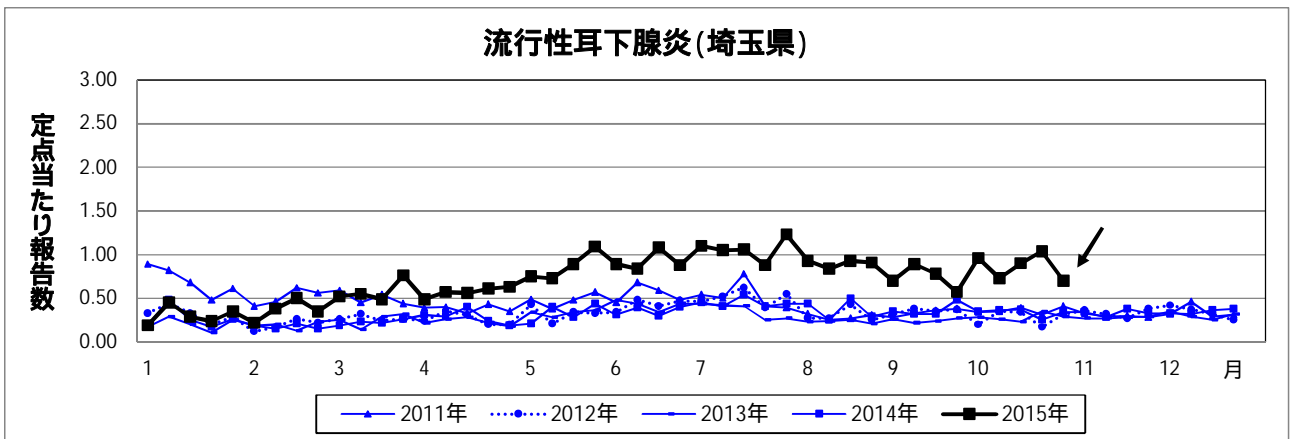
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

県内全保健所から報告があった。保健所別では、川越市(6.13)、熊谷(6.11)保健所管内からの報告が多い。



流行性耳下腺炎

県内 12 保健所から報告があった。保健所別では、春日部(2.17)、幸手(2.11)保健所管内からの報告が多い。



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第44週)

(2015年11月4日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		5	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症		157			
四類感染症					
E型肝炎		6	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎		15	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	1	77
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		12	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
五類感染症					
アメーバ赤痢		28	侵襲性肺炎球菌感染症		63
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	5	水痘*		7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		33	先天性風しん症候群		
急性脳炎	1	22	梅毒		82
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		7
クロイツフェルト・ヤコブ病		8	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		9	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	2	28	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		7
ジアルジア症		4	風しん		8
侵襲性インフルエンザ菌感染症		11	麻しん		3
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	4			1

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査		週情報		報告患者数		保健所別		(第44週)		平成27年10月26日～平成27年11月1日)										
	報告数	定点当たり	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ
全	23	0.09	198	60	428	692	73	63	105	90	1	8	112	1	27	-	-	6	-	-	-
川	2	0.08	29	6	46	112	11	3	12	7	-	-	3	-	3	*	*	*	*	*	*
朝	2	0.09	13	10	49	79	14	7	5	7	-	2	5	-	2	-	-	-	-	-	-
鴻	-	0.09	15	4	22	46	4	6	11	5	-	-	1	-	5	*	*	*	*	*	*
東	-	0.09	125	0.33	1.83	3.83	0.33	0.50	0.92	0.42	-	-	0.08	-	1.67	*	*	*	*	*	*
山	-	0.09	1	-	11	25	-	-	1	3	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
秩	-	0.09	2	-	2.20	5.00	-	-	0.20	0.60	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
本	-	0.09	0.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
庄	2	0.29	20	1	4	2	1	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊	-	0.29	5.00	0.25	1.00	0.50	0.25	1.25	0.75	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加	-	0.29	9	3	55	58	6	1	7	4	-	1	-	-	9	-	-	-	-	-	-
春	-	0.29	1.00	0.33	6.11	6.44	0.67	0.11	0.78	0.44	-	0.11	-	-	4.50	-	-	-	-	-	-
須	-	0.29	3	-	8	1	-	3	5	7	-	-	6	-	-	*	*	*	*	*	*
日	-	0.29	0.50	-	1.33	0.17	-	0.50	0.83	1.17	-	-	1.00	-	-	*	*	*	*	*	*
部	-	0.29	14	5	8	11	1	3	3	2	-	-	13	-	-	*	*	*	*	*	*
手	-	0.29	2.33	0.83	1.33	1.83	0.17	0.50	0.50	0.33	-	-	2.17	-	-	*	*	*	*	*	*
幸	1	0.07	28	5	13	14	1	6	3	1	-	1	19	-	-	-	-	1	-	-	-
坂	0.07	0.24	3.11	0.56	1.44	1.56	0.11	0.67	0.33	0.11	-	0.11	2.11	-	-	-	-	1.00	-	-	-
戸	2	0.20	0.33	1.83	1.33	3.00	-	2	3	3	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
草	4	0.24	14	-	12	34	7	2	4	7	1	-	14	-	-	*	*	*	*	*	*
狭	1	0.04	16	8	61	63	5	7	22	10	-	-	6	1	1	-	-	1	-	-	-
川	0.04	0.04	1.00	0.50	3.81	3.94	0.31	0.44	1.38	0.63	-	-	0.38	0.20	0.20	-	-	1.00	-	-	-
越	-	0.04	8	-	49	34	3	4	3	2	-	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*
谷	-	0.04	1.00	-	6.13	4.25	0.38	0.50	0.38	0.25	-	0.25	-	-	-	*	*	*	*	*	*
さい	4	0.31	0.50	0.25	1.63	2.88	0.13	0.75	0.13	0.63	-	0.25	0.50	-	-	-	-	3	-	-	-
市	5	0.12	0.74	0.19	2.52	6.37	0.67	0.30	0.63	0.93	-	-	1.15	-	0.88	-	-	1.00	-	-	-
市	0.12	0.00	0.74	0.19	2.52	6.37	0.67	0.30	0.63	0.93	-	-	1.15	-	0.88	-	-	1.00	-	-	-

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

11月 4日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第44週 平成27年10月26日～平成27年11月1日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ #1	23	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	2	8	1	4	3	-	-	-	-
RSウイルス感染症	198	31	45	60	33	15	8	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	60	-	2	10	7	8	11	8	3	1	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	428	-	1	8	12	25	53	57	66	44	49	34	55	4	20	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	692	8	41	72	67	60	79	64	44	35	30	29	76	19	68	-	-	-	-	-	-
水痘	73	-	4	3	10	7	6	13	8	11	3	2	4	1	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	63	1	9	13	16	13	-	1	3	2	1	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	105	-	1	7	8	12	17	18	16	7	10	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	90	2	31	47	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	8	-	-	3	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	112	-	-	4	9	9	15	18	8	11	16	5	15	-	2	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	27	-	1	1	2	2	2	1	-	1	-	-	2	-	5	6	4	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	6	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 42週

(10月12日～10月18日)

平成27年11月5日

インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.00)、愛知県(0.30)、広島県(0.17)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は6例と前週と比較して減少し、6道府県から報告があった。

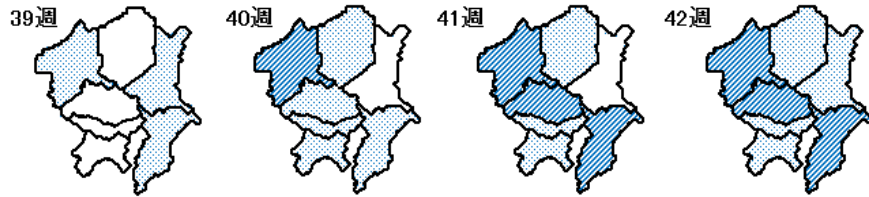
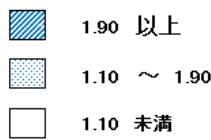
RSウイルス感染症の報告数は3,861例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県(0.69)、沖縄県(0.68)、宮崎県(0.61)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(4.68)、静岡県(3.65)、山形県(3.13)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(8.83)、熊本県(8.18)、大分県(7.44)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(0.70)、宮城県(0.53)、山形県(0.50)、福島県(0.50)である。手足口病の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は青森県(2.88)、宮城県(2.83)、北海道(2.48)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(1.83)、熊本県(0.98)、福島県(0.91)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(2.91)、石川県(1.97)、沖縄県(1.91)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岐阜県(3.00)、石川県(1.80)、静岡県(1.70)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。5県から8例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(5例)、5～9歳(2例)であった。

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、群馬県(2.60)、千葉県(2.16)、埼玉県(1.92)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成27年 42週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	370	112	9	1	5	18	33	32	14
	定点当たり	0.08	0.08	0.08	0.01	0.05	0.07	0.15	0.08	0.04
RSウイルス感染症	報告数	3,861	971	40	64	58	151	123	363	172
	定点当たり	1.22	1.03	0.53	1.33	0.97	0.95	0.91	1.40	0.83
咽頭結膜熱	報告数	810	196	17	6	7	58	28	58	22
	定点当たり	0.26	0.21	0.23	0.13	0.12	0.36	0.21	0.22	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,407	1,597	100	83	156	306	292	418	242
	定点当たり	1.72	1.70	1.33	1.73	2.60	1.92	2.16	1.61	1.17
感染性胃腸炎	報告数	10,393	2,976	287	66	204	532	367	867	653
	定点当たり	3.30	3.16	3.83	1.38	3.40	3.35	2.72	3.35	3.17
水痘	報告数	1,050	331	30	2	19	73	40	76	91
	定点当たり	0.33	0.35	0.40	0.04	0.32	0.46	0.30	0.29	0.44
手足口病	報告数	3,435	966	64	32	36	162	183	215	274
	定点当たり	1.09	1.03	0.85	0.67	0.60	1.02	1.36	0.83	1.33
伝染性紅斑	報告数	1,268	295	34	17	17	70	61	71	25
	定点当たり	0.40	0.31	0.45	0.35	0.28	0.44	0.45	0.27	0.12
突発性発しん	報告数	1,446	452	19	30	27	78	54	135	109
	定点当たり	0.46	0.48	0.25	0.63	0.45	0.49	0.40	0.52	0.53
百日咳	報告数	54	15	-	1	2	2	4	5	1
	定点当たり	0.02	0.02	-	0.02	0.03	0.01	0.03	0.02	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	448	116	7	4	9	16	30	36	14
	定点当たり	0.14	0.12	0.09	0.08	0.15	0.10	0.22	0.14	0.07
流行性耳下腺炎	報告数	1,776	549	85	14	15	140	101	124	70
	定点当たり	0.56	0.58	1.13	0.29	0.25	0.88	0.75	0.48	0.34
急性出血性結膜炎	報告数	10	4	-	-	-	1	1	1	1
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.02	0.03	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	557	157	26	6	8	29	28	24	36
	定点当たり	0.81	0.79	1.53	0.50	0.57	0.71	0.82	0.62	0.84
細菌性髄膜炎 #2	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	19	5	-	1	1	1	-	2	-
	定点当たり	0.04	0.06	-	0.14	0.13	0.10	-	0.08	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	289	60	8	3	8	7	2	22	10
	定点当たり	0.61	0.73	0.62	0.43	1.00	0.70	0.22	0.88	1.00
クラミジア肺炎 #3	報告数	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	8	2	-	-	2	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	0.25	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

感染症の流行状況 2015年 第44週 - 埼玉県

MYナビ 彩の国

感染症発生動向調査 2015年

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

- [流行](#) (%)

感染症の流行状況 2015年 第44週

10月26日 ~ 11月1日 11月5日

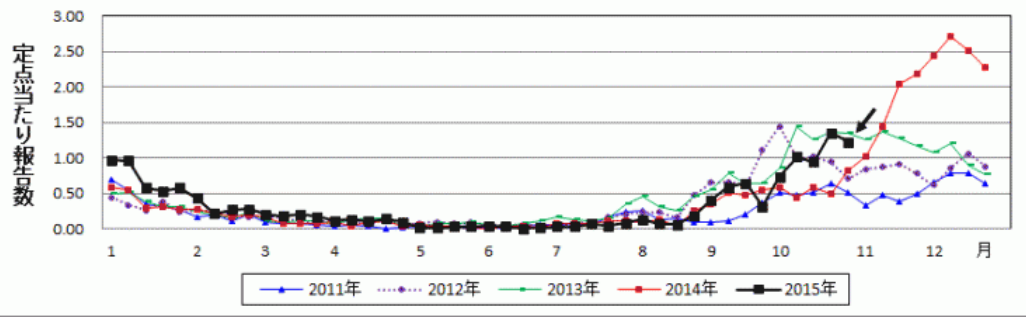
FG 同水 の手

十分 よう心 、お子

早目

- 麻
- 風

RSウイルス感染症(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
FG					
5 血性			百日		
			流行性耳		
水痘			出血		
手足口病			流行性角		

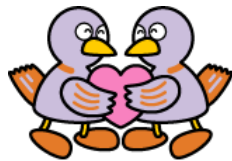
行状 行状 行状 行状

発生 立感 fl

\td. ##k k k "b\ "[c"d#b]]X#U#Zca !XgV\ha 七

週水曜日

日等によ



埼玉県のマスコット コバトン

お問い合わせ

保健医療部 衛生研究所 感染症疫学情報担当

玉比見 (%\$ %)

[Input field]